

## 2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 3 月 22 日作成)

|                     |   |              |
|---------------------|---|--------------|
| WG 名                | 光環境性能・基準WG  | 主 査 名：平手 小太郎 |
| 所属小委員会<br>(所属運営委員会) | 光環境小委員会   | 委員長名：井上 容子   |
| 設 置 期 間             | 2003 年 4 月 ~ 2005 年 3 月   |              |
| 設 置 目 的<br>各年度活動計画  | 建築関連基準の性能規定化や性能表示が求められる中で、居住環境における光環境(視環境)の性能についてアカデミック・スタンダードの基となるデータの収集・整理を行う。特に窓を中心とした光環境性能の指標を確立し、その水準を明らかにする。                                |              |
| 委員構成<br>(委員名(所属))   | 平手小太郎(主査, 東京大学), 大井尚行(幹事, 九州大学), 宗方淳(幹事, 東京大学)<br>井上容子(奈良女子大学), 奥田紫乃(広島国際大学), 加藤未佳(日本大学),<br>佐藤隆二(大阪工業大学), 三木保弘(国土交通省国土技術政策総合研究所),<br>吉澤望(東京理科大学) |              |
| 設置 SWG              | なし  |              |
| 2003 年度予算           | 35,000 円  |              |

| 項 目                   | 自己評価   |
|-----------------------|--|
| 委員会活動状況<br>(開催日・参加人数) | 2003.7.31 開催 その他, 随時電子メールにて審議・意見交換等の活動を行っている。  |
| 得られた成果                | (成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)<br>・前年度までに収集されたアンケートデータの集計・検討<br>・現時点での標準アンケート票による調査, 回答集計, 分析<br>・次年度以降実施予定の大規模調査に向けた準備・標準アンケートの整備 |
| 目標の達成度                | (当初の活動計画と得られた成果との関係)<br>・地域分散ということを考慮し委員を構成しているため, 十分な回数の会合を行うことは困難であったが, 次年度以降実施予定の大規模調査に向けた準備はできたと考えている。                                     |
| その他評価すべき事項            | 特になし   |